

岡山操車場跡地整備基本構想（素案）に係る 意見募集（パブリックコメント）の結果について

1．意見募集の概要

（1）募集期間

平成23年7月22日（金）から平成23年8月15日（月）まで

（2）周知方法

市ホームページ、配付・閲覧（企画局、情報公開室、各区役所、各支所・地域センター）、
報道機関への情報提供

（3）提出方法

ホームページ上からの入力、電子メール、ファクシミリ、郵送または持参

2．意見募集の結果

（1）提出状況 76件（59名）

（2）ご意見の内訳

1．基本構想全体に関すること	18件
2．具体的な施設整備等に関すること	56件
3．その他	2件
合 計	76件

(3) ご意見の概要と本市の考え方

1. 基本構想全体に関すること 18件			
No.	意見の概要	件数	本市の考え方
1	森という構想も広い敷地を生かしたもので良いと思う。	1	<p>操車場跡地整備にあたっては、跡地全体が「庭園都市」のシンボルとなる緑豊かな空間となり、市民のみならず、広域からも多くの人々が訪れ、交流できる賑わいの空間づくり、そして、緑豊かな空間の中に、人々の安全・安心な暮らしを支える、健康・医療・福祉系都市機能やサービスを備えた環境づくりを進めていきたいと考えています。</p> <p>整備を進めるにあたっては、市民や事業者、行政など様々な人々が関わることでその魅力や機能を長期にわたり維持・向上していきたいと考えています。</p> <p>この考えに基づき全体構想(コンセプト)を「人々が関わることで育まれる都市の森」とし、「市民のシンボルとなる水と緑の庭園都市を創造」、「岡山市の特長と資産を活かしたテーマを持った拠点づくり」、そして「市民との協働による空間・仕組みの創出」の3つの方針のもと、子供から高齢者まで多くの市民に愛され利用していただくことを基本とし、さらに広域からも多くの人に訪れていただけるような魅力ある整備を進めていきたいと考えています。</p> <p>なお、操車場跡地への具体の導入機能や施設整備の内容については、今後策定を予定している基本計画の中で、事業手法、事業主体、施設内容、規模等について検討していくこととしています。</p>
2	緑の中で色んな世代がふれあえる街づくりは楽しみ。	1	
3	病院の立地、緑が美しい公園、安全安心のまちづくりなど全てが楽しみ。市民が憩える場所として交通面も整備し、早く完成してほしい。	1	
4	将来的には森林公園の様相をもたせ、大木の間に音楽堂やテニスコートが点在した憩いの空間となり、市民の散歩、憩いのメッカになってもらいたい。	1	
5	市民のためになる公園を作ってほしい。	1	
6	将来の子ども達に、素晴らしい環境づくりをしてほしい。	1	
7	子供連れの家族が本当に集える場所をつくってほしい。	1	
8	子供が楽しめる遊具と大人も木陰で休息ができる公園の併設を希望。	1	
9	若者が集まれる場所、おじいちゃんおばあちゃんが、孫と散歩できる公園にしてもらいたい。	1	
10	現在、市内には高齢者から子供まで楽しめる憩いの場が少ない。是非とも、子供たちの集う拠点を考えてほしい。市民人口だけでは限られており持続的に運営していくためには、市外、県外を含めた中長期的計画が必要。	1	
11	岡山総合医療センターの立地を活用した、健康・医療・福祉系都市機能の立地というのは共感できる。全国のみならず、世界に向けて発信力のある核となるものがほしい。 岡山大学と一体になった夢の描けるものを。医療であれば世界に発信できる潜在能力がある。あるものを活かす発想が必要。	1	
12	広域からのアクセスの優位性、岡山大学の最先端医療の強みを活かし、超高齢化に対応した医療・福祉都市の拠点づくりに絞り込んだ方がよい。	1	
13	岡山を世界に通用する医療集積都市にするため、総合医療センターだけでなく、様々な機能を持った施設の設置が必要。 日本有数の医療集積地区にしていけば、アジアとの交流も期待できる。	1	

14	操車場跡地全体を岡山市中心部通勤者のための無料駐車場にする。	1	
15	「学術・研究機関の充実」、「再生可能エネルギーの実現」についても導入すべき機能として考えられるのではないか。	1	
16	コンセプト「人々が関わることで育まれる都市の森」の表現について、「森」は「杜」の方が良い。 「杜」には、人が手を加えてつくり上げていく意味があるので、「杜」という字に変えるべきではないか。	1	
17	後楽園という世界に誇れる庭園がありながら、活用しきれていない現実がある。今回の素案では後楽園以上の新しいコンセプトの森という感じは伝わってこないため、なくてはならないというものには感じられない。	1	
18	基本構想であるとのことだが、その先に見えるべき具体的なイメージに欠ける内容であり、この内容で意見を述べるのは難しい。もう少し具体的なものを示してパブリックコメントをすべき。	1	

2. 具体的な施設整備等に関すること 56件

No.	意見の概要	件数	本市の考え方
1	跡地の一角でかまわないのでインラインスケート、スケートボード、BMX などができる場所を整備してほしい。	37	操車場跡地整備にあたっては、全体構想(コンセプト)と3つの方針に基づき、跡地全体を「総合福祉ゾーン」、「交流・防災拠点ゾーン」、「生活支援ゾーン」の3つのゾーンに区分し、各ゾーンへの整備内容及び想定される導入機能を示していますが、具体の導入機能や施設整備の内容については、今後策定を予定している基本計画の中で、事業手法、事業主体、施設内容、規模等について検討していくこととしています。
2	高齢者・障害者・幼児等が各ゾーンへ行くための交通手段についても配慮してほしい。ゾーン内を自由に行ききできるよう貸自転車の設置や自転車道(歩行車道含む)を作してほしい。	3	
3	「生活支援ゾーン」の「安心の暮らしの庭」の一部に岡山市立図書館地区館を設けてほしい。	2	
4	駐車場、駐輪場はしっかりスペースをとり、出来れば無料としてほしい。	1	
5	「森の中のコンベンション施設」ができると、コンベンション誘致の大きな武器になる。敷地内の施設に会議室を併設させておくべき。	1	
6	操車場跡地には、食品スーパー、飲食店、本屋、スポーツクラブなどを計画したらよい。	1	
7	救命救急病院としてオープンする新病院をより充実したものにするため、市の保有する土地の一部分を、24 時間営業を義務付けて薬局に貸し出してはどうか。	1	
8	岡山総合医療センターに隣接する地に、適正かつ効率的な歯科保健医療を市民に提供するため、歯科保健活動、予防処置、障がい者歯科診療、妊産婦歯科検診等各種歯科検診、休日急患歯科診療等を業務とする口腔保健センターを設置してほしい。	1	
9	土地の利用法として、地域住人が健康管理を行えるような検査センター、公共のシャワールームを完備したフィットネス、職業の経験ができる子供向けの施設等、各種施設が共同で使用できるビルの建設が必要。 岡山市の活性を高めるため、それぞれの年代が必要とされているものを集めてほしい。	1	
10	岡山市は淡水魚の宝庫。敷地内に縦横に水路を巡らせ、いたるところで淡水魚が見られるようにしてはどうか。その水路の一部区間を特殊ガラスにし、真横や真下から淡水魚が泳ぐところを見られるようにするなど、「水」のことも採り入れ、様々な智恵を集めてほしい。	1	
11	水については、人が見る水と見えない水に分け、川は水量調節できるようにし、見えない水は排水路及び貯蔵用に非常用と業務用に分けて地下へ。防火用及び、草木への散布は使用水を浄化して使用すること。充分過ぎるくらい貯水することが必要。	1	

12	駐車場部分の樹木は低木で日陰になり、出来るだけ多く駐車できるよう配慮すべき。虫の寄り付かない、あるいは低防虫剤ですむ、且つ風に強いものがよい。	1	
13	植栽については、市の周りの山々の樹木の苗木を混植し、3年から5年で森になる方式を採用するなど樹木の管理に莫大な金がかからないようにしてほしい。	1	
14	跡地は木を植えて森にする。また一部を田畑にして、小中学生が作物を育て収穫し、それを活用した料理を森のおかげで食べてほしい。	1	
15	岡山県庁を操車場跡地へ移転させることで、災害時の活動拠点や支援拠点としての機能をより強力に出来るのではないかと。新たに建設する県庁舎には低炭素社会の構築のための技術を取り入れ周囲の庭園との協調を図ることで庭園都市の象徴的な存在にする。	1	防災機能の導入については、大規模災害発生時において、一時避難地や広域避難地機能の導入と、救援物資の集積・分配などを行う救援・復旧活動拠点機能の導入を検討しています。 なお、操車場跡地への導入機能や施設整備の内容については、今後策定を予定している基本計画の中で、具体の事業手法、事業主体、施設内容、規模等について検討していくこととしていますが、整備にあたっては、積極的な植樹により緑のボリュームアップを図り、低炭素社会に向けた取り組みを実現していきたいと考えています。
16	防災機能は確保して広大な公園とし、小高い丘を設け、歩いたり走ったりできる場所にしてほしい。	1	
17	「健康」と「食」のゾーンでは、ぜひとも岡山の地産地消をいかしたステキなレストランやオープンカフェなどにより、家族や友達との語らいができるゾーンをつくってほしい。県外から来られた方々に岡山自慢の食のすばらしさをPRできたらと思う。	1	交流・防災拠点ゾーンの整備内容及び想定される導入機能として、「昼も夜も楽しめる飲食サービスの展開」、「健康や食をテーマとしたイベントや市(いち)の開催」を考えており、具体的内容については、今後策定を予定している基本計画の中で、具体の事業手法、事業主体、施設内容、規模等について検討していくこととしています。

3. その他 2件			
No.	意見の概要	件数	本市の考え方
1	西部新拠点として線路北側の土地利用や整備構想も合わせて議論しなければ、導入する都市機能の必要性、配置などが決まってくない。北長瀬駅周辺地区として整備構想を示すべき。	1	西部新拠点地区の核となる岡山操車場跡地整備基本構想を策定した後に、西部新拠点地区内の関連事業との整合も図りながら、西部新拠点地区のまちづくりを考えていくこととしています。
2	JR山陽本線を自転車や歩行者で線路を横断する地下道は、北長瀬駅の西側に1箇所あるだけで不便。北長瀬駅に近い箇所に歩行者・自転車専用の横断地下道を整備してもらいたい。	1	操車場跡地周辺の施設整備等については、西部新拠点地区のまちづくりを考えていく中で検討を進めていきたいと考えています。